

6 交通実態調査の実施結果

(1) 交通実態調査の概要

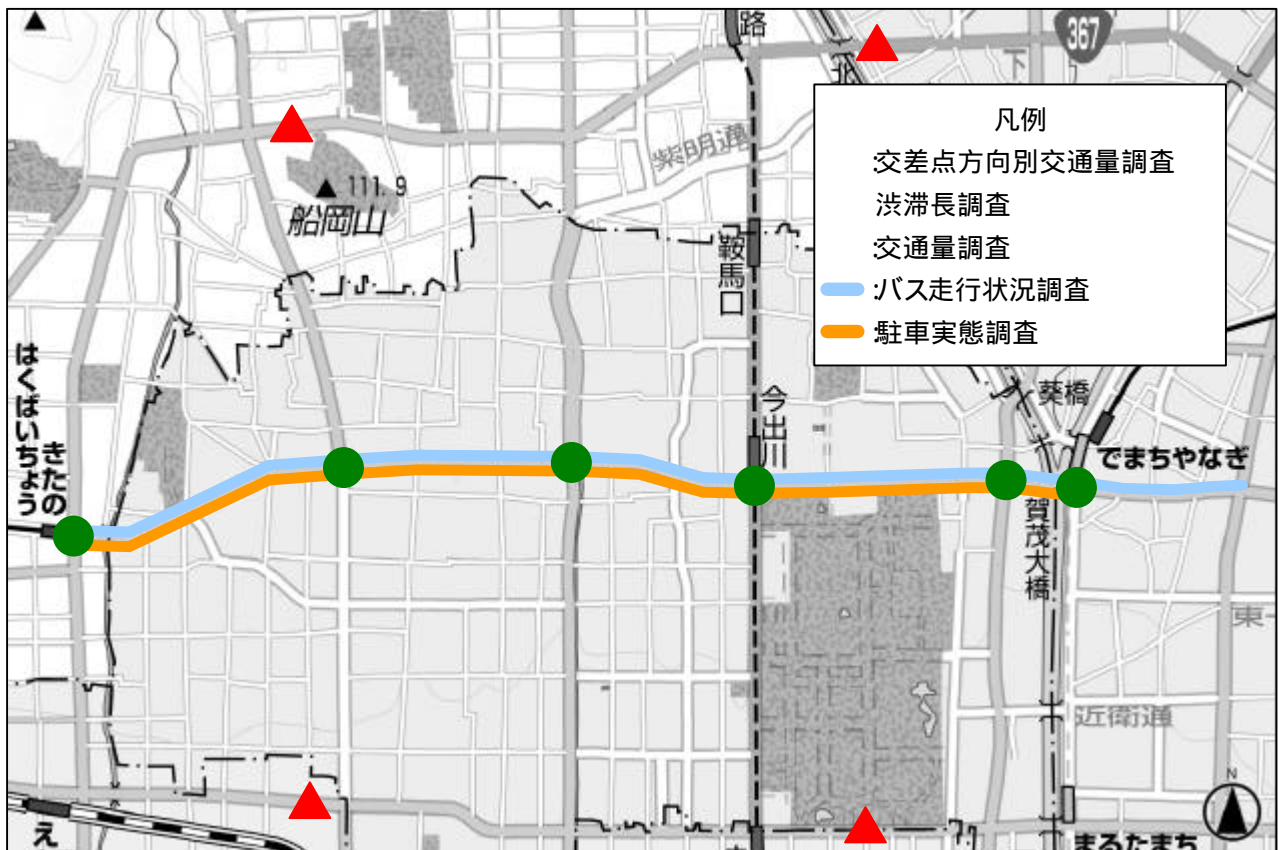
ア 調査日時

- 実験前：平成 19 年 1 月 17 日（水）10:00～13:00
- 実験中：平成 19 年 1 月 24 日（水）10:00～13:00

イ 調査項目

調査項目	調査目的
交差点方向別交通量調査	今出川通及び交差する道路（西大路通から川端通）の自動車交通の流出入状況の把握
交通量調査	今出川通と並行する北大路通及び丸太町通への自動車交通の流出入状況の把握
渋滞長調査	今出川通及び交差する道路（西大路通から川端通）の自動車渋滞状況の把握
路線バス走行状況調査	今出川通を走行する路線バスの運行データを分析し、混雑状況等の把握
駐車実態調査	今出川通沿道における駐停車状況（台数，場所等）の把握

ウ 調査箇所

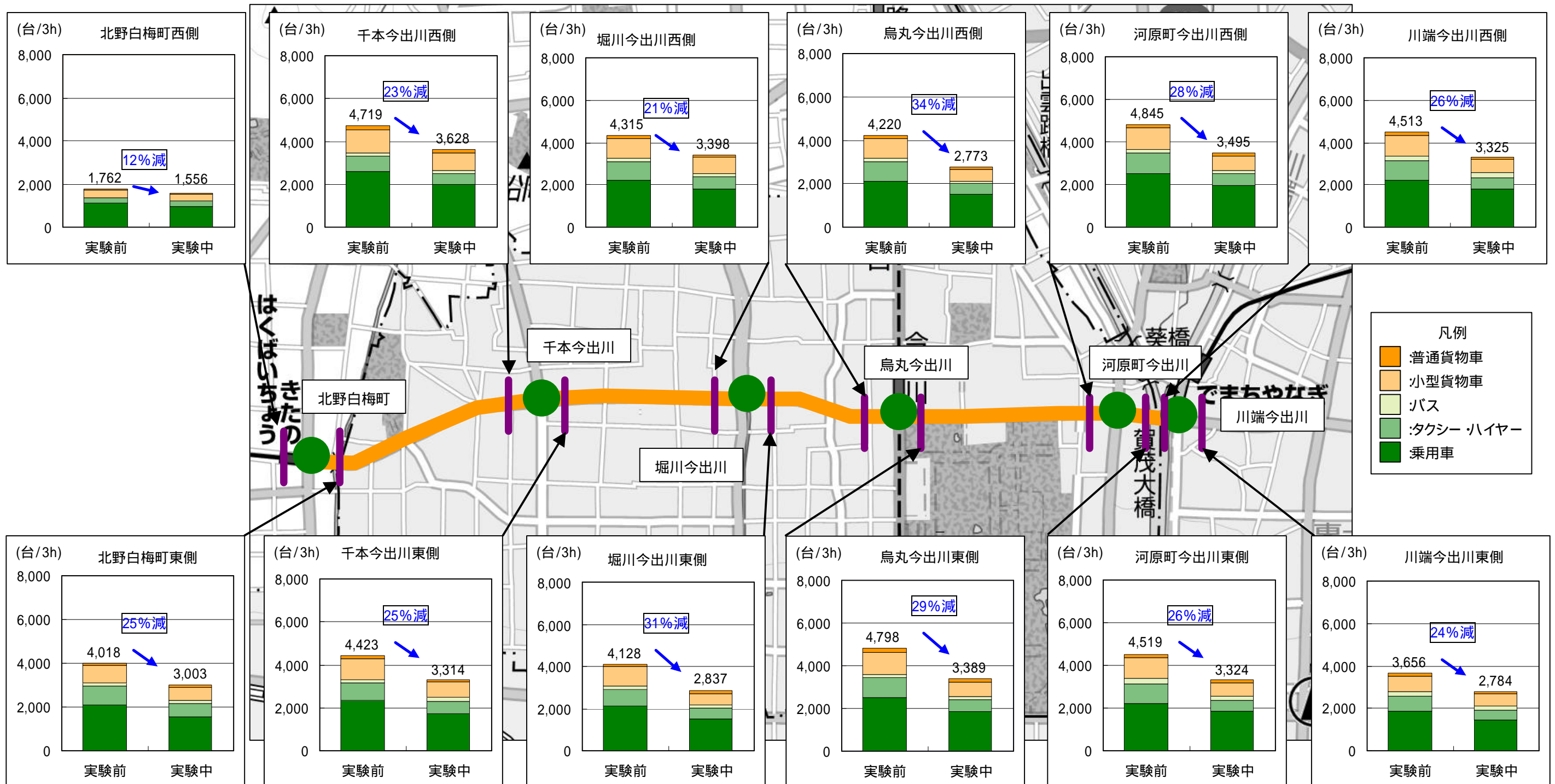


(2) 交通実態調査結果の整理

ア 交差点方向別交通量調査

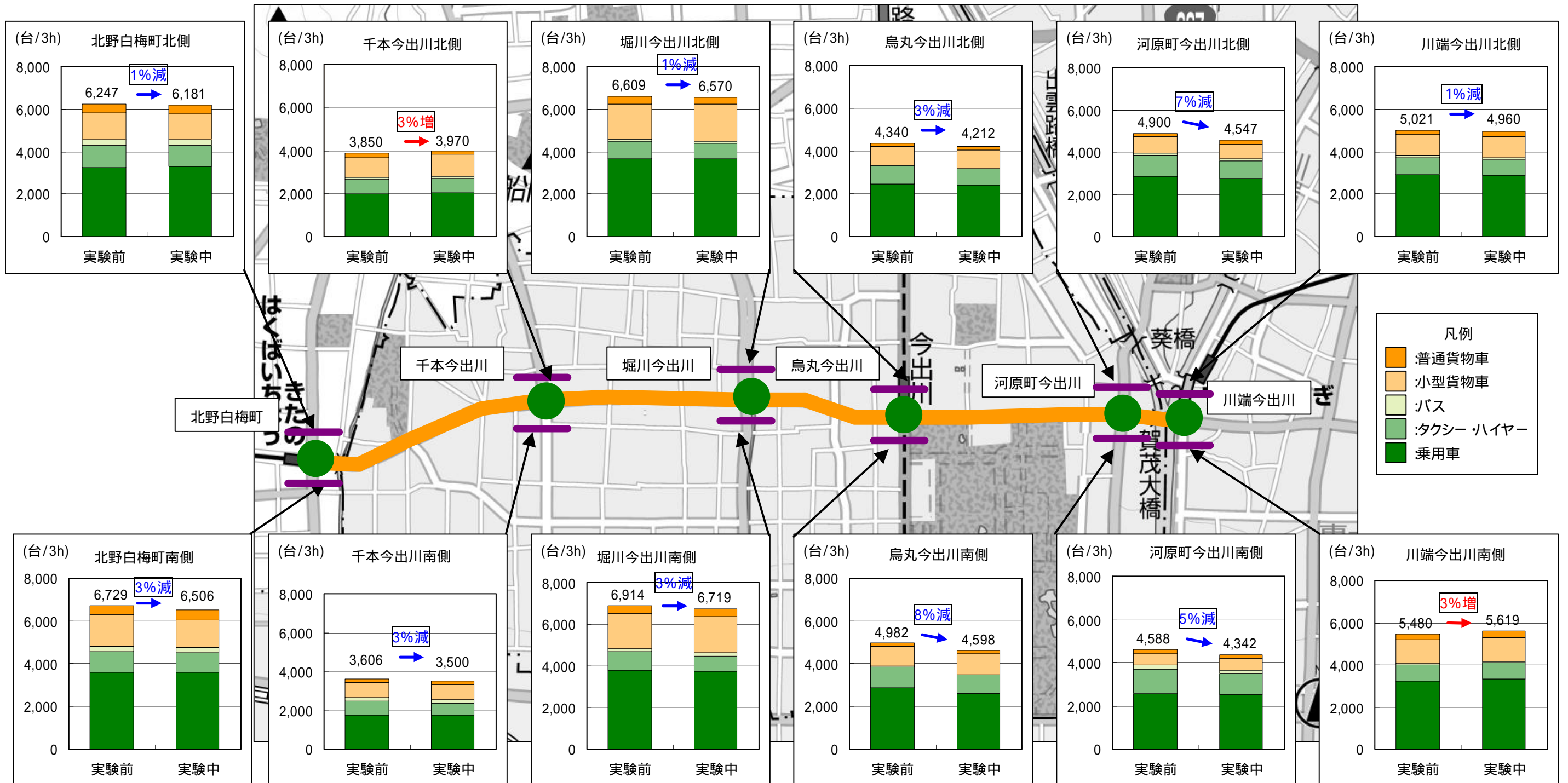
(7) 今出川

- 実験に伴う今出川の車線減少及び実験実施に関する周知広報により、今出川の実験区間における交通量が21～34%減少した。



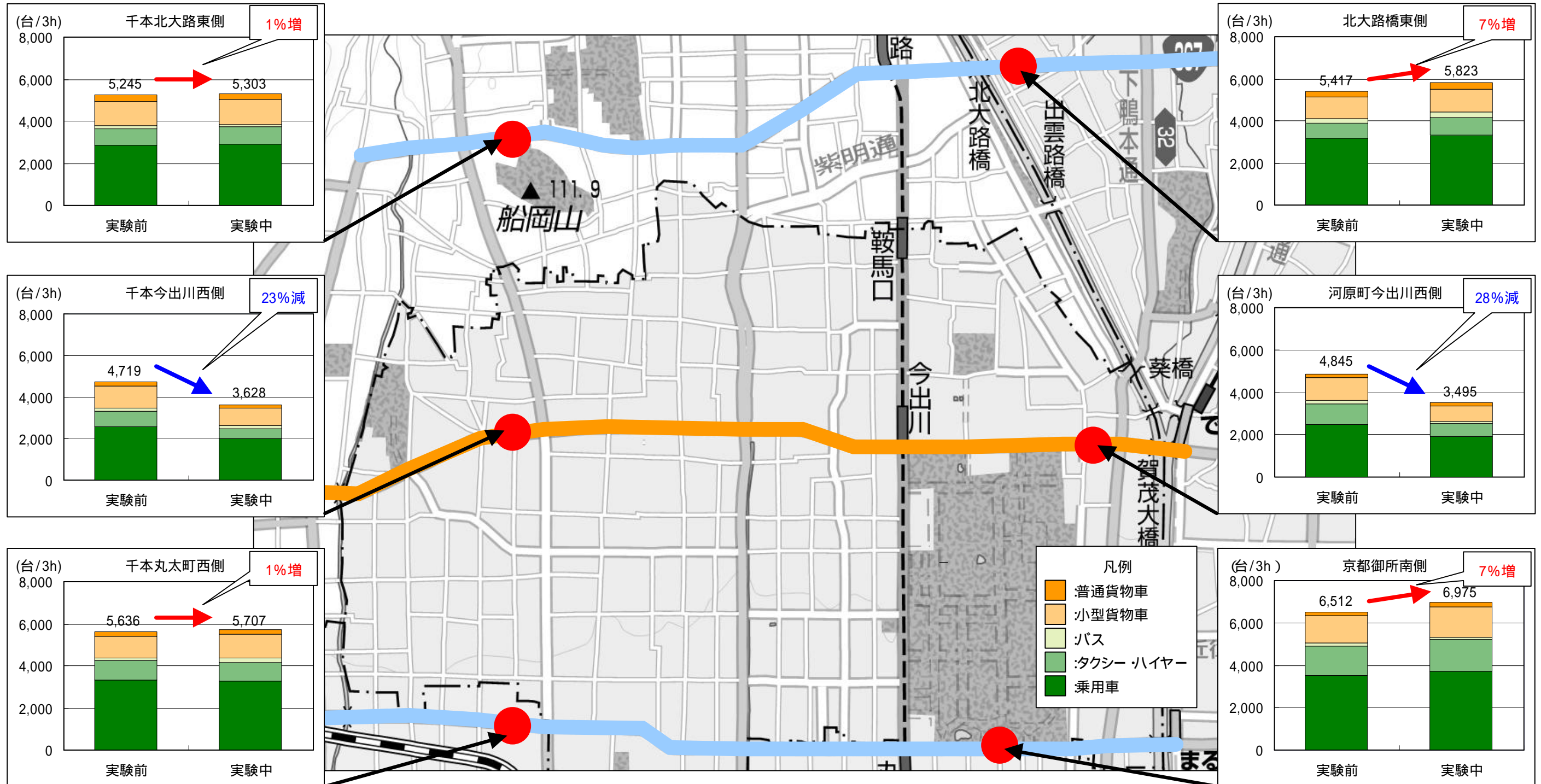
(1) 今出川通と交差する道路（西大路通～川端通）

- 今出川通と交差する南北方向の道路（西大路通～川端通）では、交通量が実験前と実験中とでほとんど変化しなかった。



イ 交通量調査 (北大路通, 丸太町通)

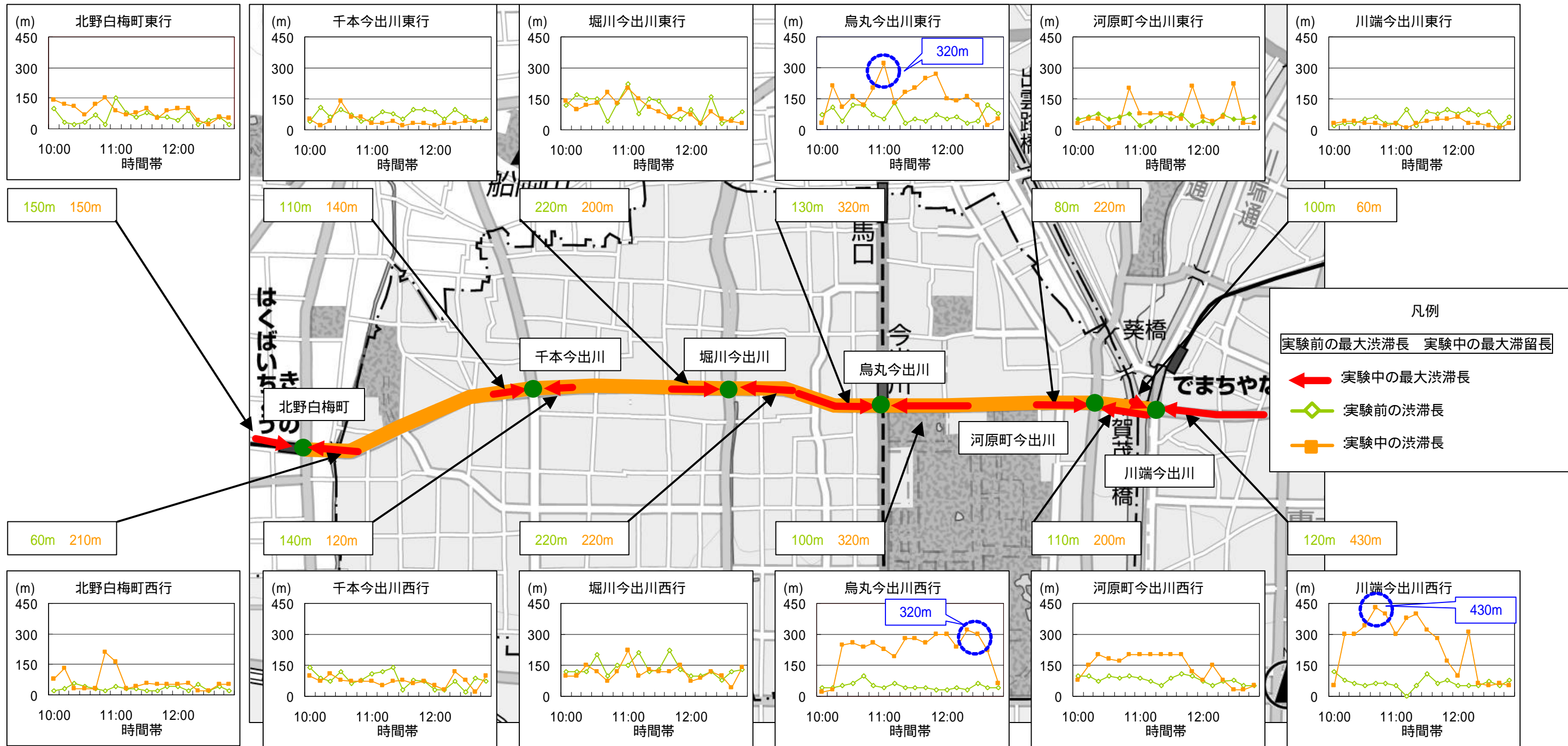
● 今出川通と並行する北大路通や丸太町通では交通量に顕著な変化は見られなかった。



ウ 渋滞長調査

(7) 今出川通

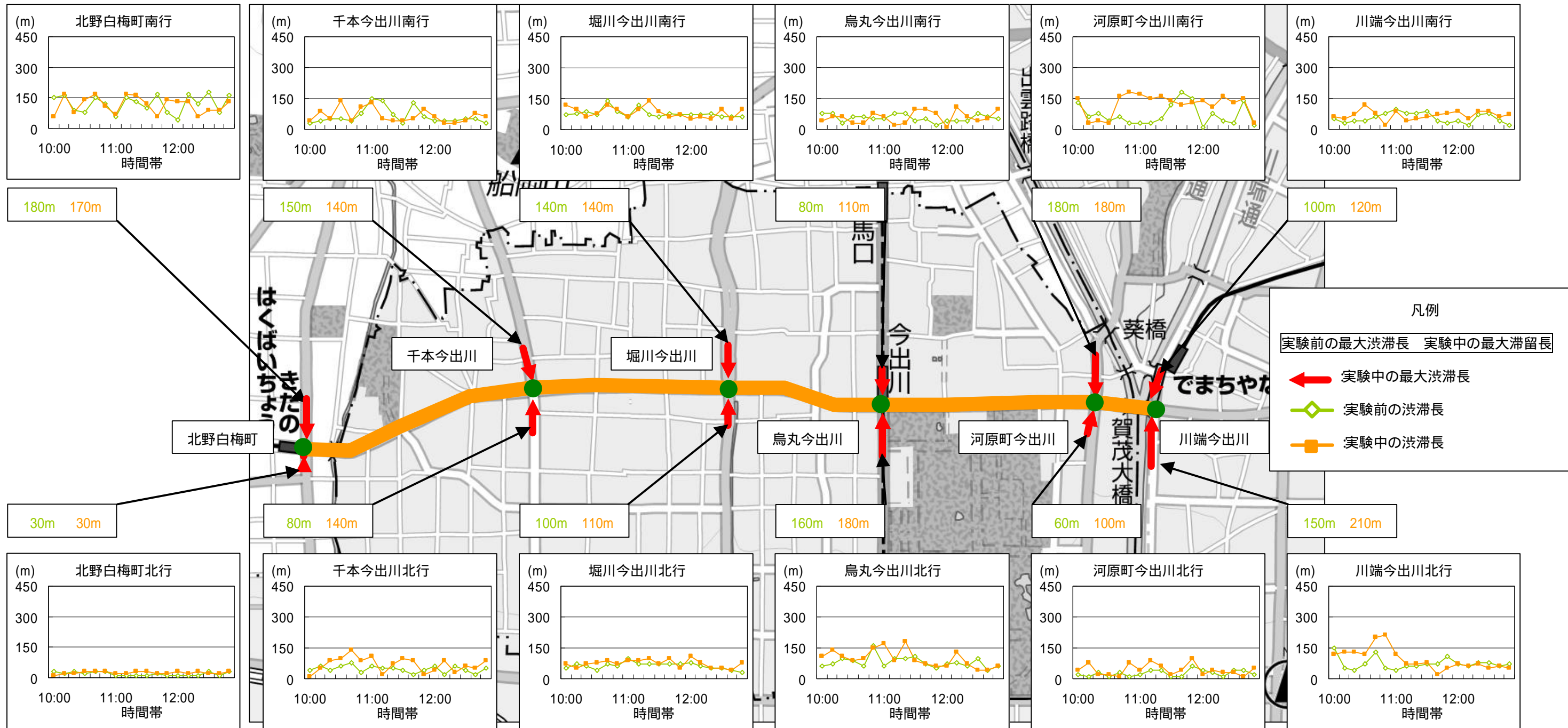
- 実験中，西行，東行ともに烏丸今出川を先頭に最大約 320m程度連続して渋滞が発生した。
- 時間帯によっては，西行では烏丸今出川を先頭に寺町今出川付近まで約 700m の区間，東行でも烏丸今出川を先頭に約 400m の区間で，それぞれ自動車の流れが悪い状態が発生した。
- 川端今出川では，東側における車線減少の影響により，430m 程度の渋滞が発生した。



渋滞長の定義 : この資料では , 信号が赤の状態の時に自動車が連続して並んだ長さとした。

(1) 今出川通と交差する道路（西大路通～川端通）

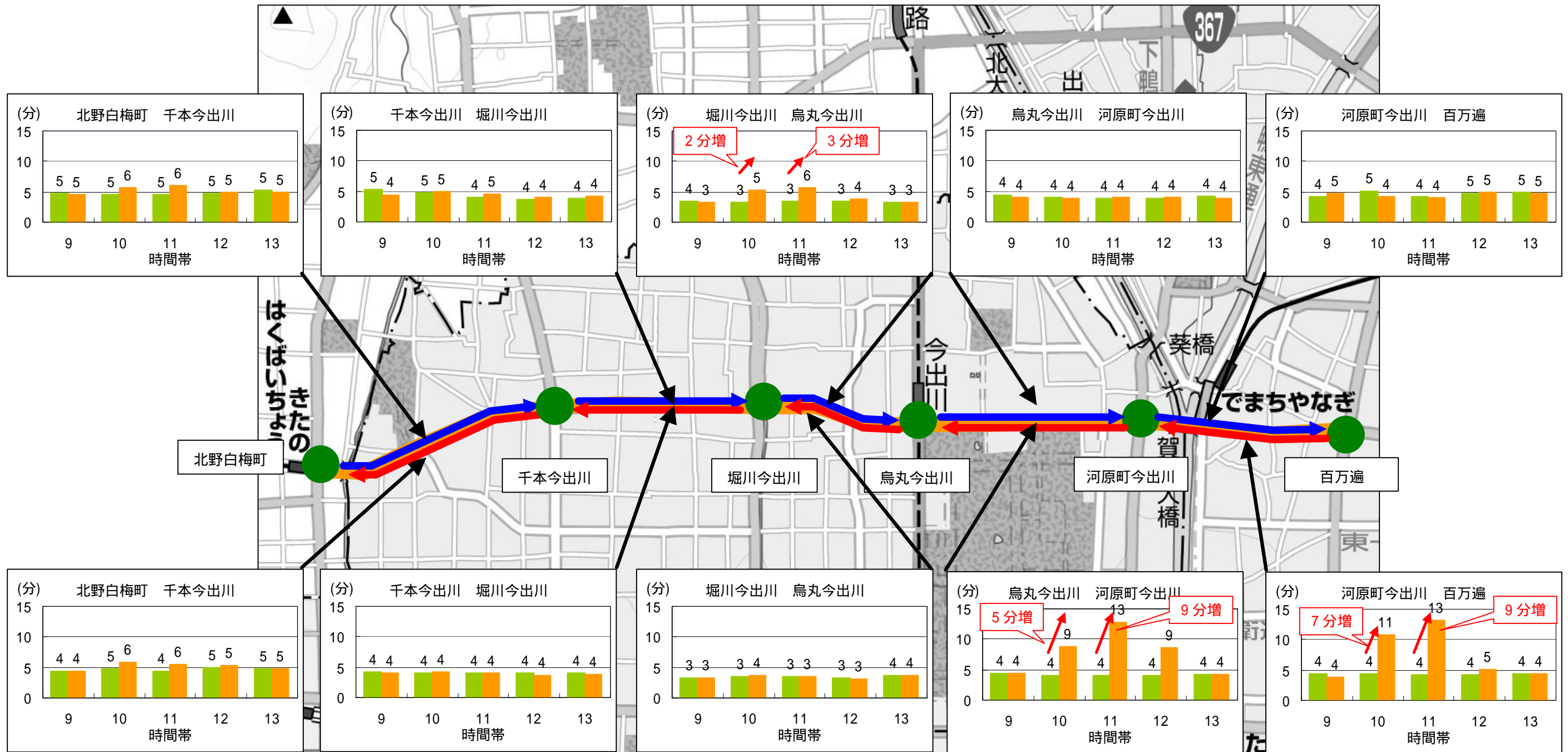
- 今出川通と交差する南北方向の道路（西大路通～川端通）では、実験前と実験中で渋滞長に大きな差はなかった。



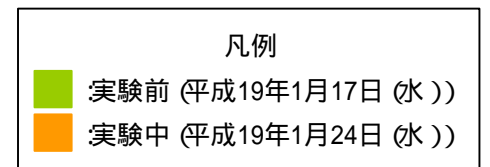
渋滞長の定義 : この資料では、信号が赤の状態の時に自動車が続いて並んだ長さとした。

エ 路線バス走行状況調査

- 烏丸今出川を先頭に断続的な混雑が発生したため、所要時間が河原町今出川 烏丸今出川の西行で最大約9分、堀川今出川 烏丸今出川の東行で最大約3分増加した。
- その他の区間では目立った所要時間の増加は見られなかった。

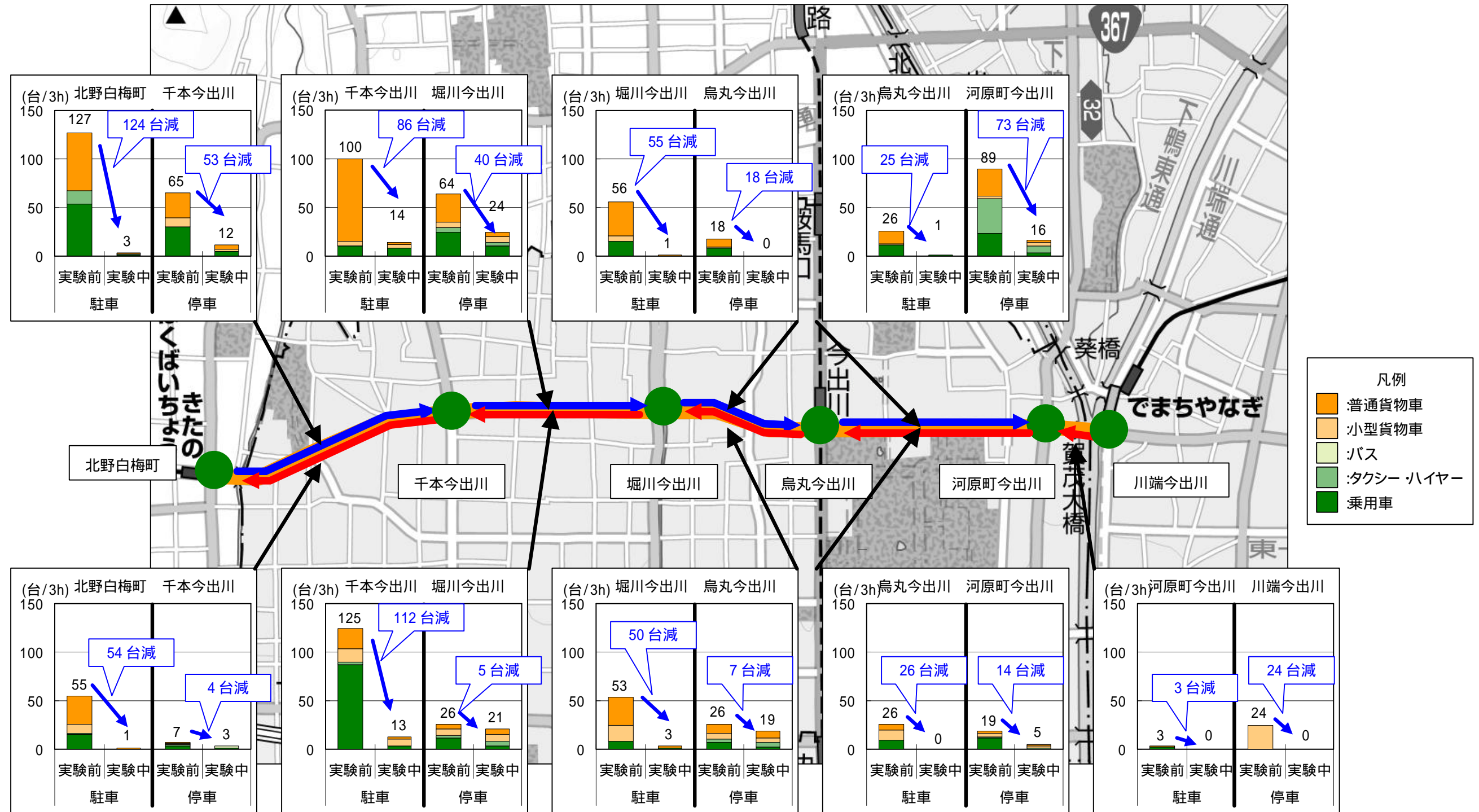


グラフ中の値は各時間帯の平均所要時間を示す



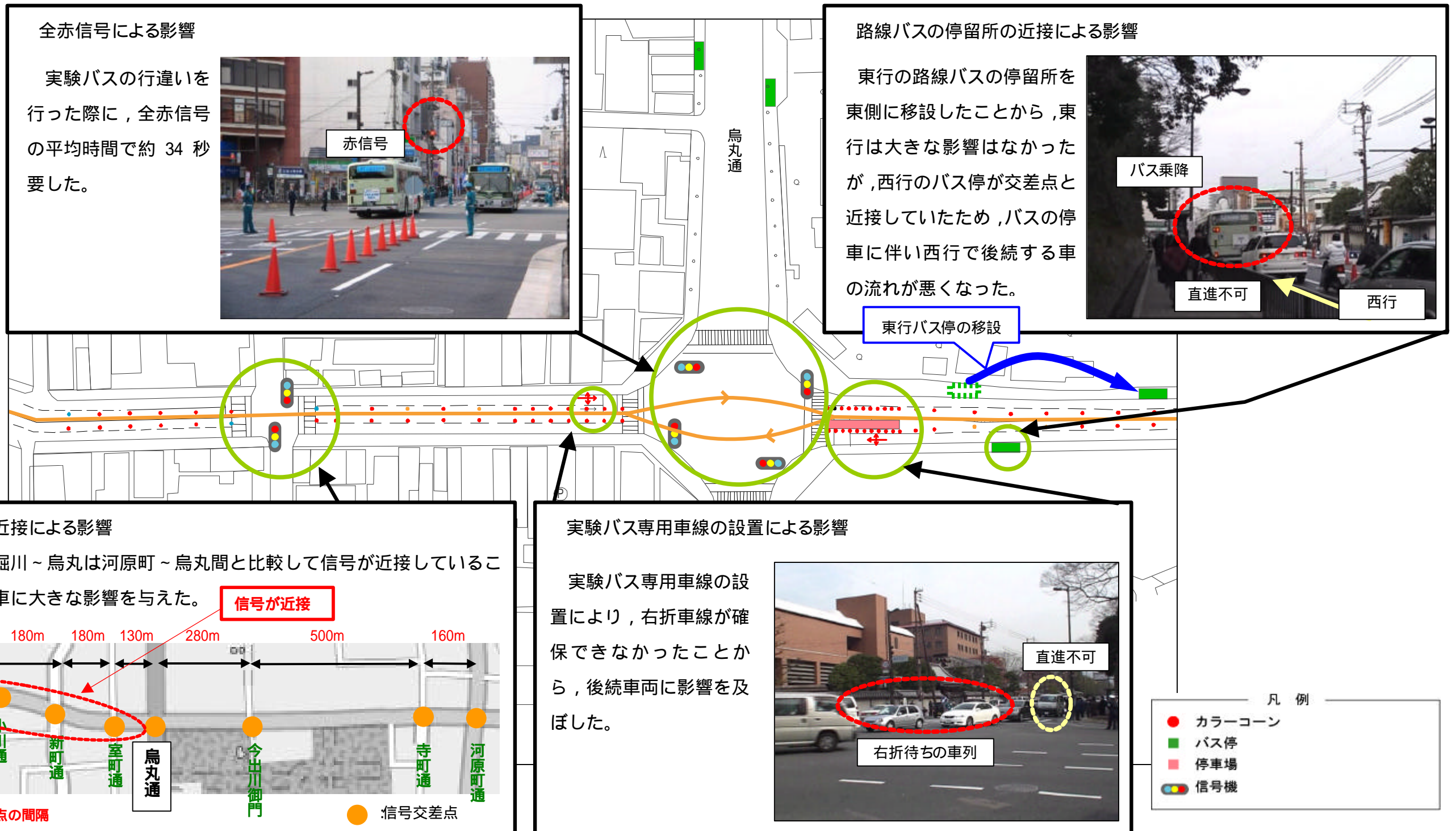
才 駐車実態調査

- 実験に伴う車線減少及び実験実施に関する周知広報により，駐停車車両は大幅に減少した。



(3) 烏丸今出川交差点における渋滞原因の分析

- 全ての信号が赤の状態、実験バスが交差点内での行違いを行ったことから、一般車両の通行可能な時間が減少した。
- 烏丸今出川の堀川～烏丸間は河原町～烏丸間と比較して信号交差点の間隔が近接しているため、特に室町今出川の信号が赤信号の時、西行の車両の列が烏丸今出川まで連なった。
- 西行のバス停が交差点と近接していたため、バスへの乗降中には信号が青の状態であっても直進できない車両があった。
- 実験バス専用車線の設置に伴い右折車線が確保できなかったことから、右折車両が交差点内に滞留した為に、車両の直進を妨げる場合があった。



(4) 交通実態調査の結果のまとめ

ア 交通実態調査の結果

- 実験中，今出川通の交通量は実験前（1月17日）と比較すると，約2～3割減少した。
- 今出川通と並行する北大路通や丸太町通及び交差する道路の交通量はあまり変化がなかった。
- 車線減少，右折レーンの撤去及び実験バスの行違いの影響等により，烏丸今出川を先頭に断続的な交通渋滞（西行約700m，東行約400m）が発生した。
- 川端今出川では，交差点東側における車線減少の影響により，断続的な交通渋滞が発生した。（西行約430m）
- 一方，右折レーンの確保を図ったことから，北野白梅町から千本今出川間では，目立った渋滞は発生しなかった。
- 烏丸今出川を先頭とした断続的な交通渋滞の発生に伴い，堀川今出川から烏丸今出川までの東行及び河原町今出川から烏丸今出川までの西行などの市バス所要時間が増加した。
- 実験前と比較すると，今出川通沿道において，駐停車車両が大幅に減少した。

イ 烏丸今出川交差点の渋滞要因

- 烏丸今出川付近にける渋滞要因として，実験バスが交差点内での行違いを行った際，すべての信号を赤にしたことによる影響や実験バス専用車線や仮設停留場の設置に伴い，右折レーンを撤去した影響が挙げられる。
- 特に，西行では，堀川～烏丸間の信号交差点が近接していることや，西行のバス停が交差点と近接している影響などにより，烏丸今出川の信号が青の状態であっても直進できない車両があった。